

和歌山城周辺を調べよう

6 班

和歌山城の歴史

僕は和歌山市のシンボル和歌山城が昔からあるのは知っていたけどどれぐらい昔からあるのか気になったので和歌山城について調べてみることにしました。

和歌山城は豊臣秀吉の弟秀長によって虎伏山に築城されました。徳川家康の第10子の頼宣の入城とともに紀州55万5千石の居城となり徳川御三字の1つとされました。



城内には優雅な紅葉溪庭園があり、中には抹茶をいただける茶室「紅松庵」もあります。

1585年豊臣秀吉が紀州を平定し弟に命じて虎伏山に創立したのが和歌山城です。

1600年、関ヶ原の戦いの後浅野幸長が城主となり城普請を続けました。1619年、徳川家康の子の頼宣が55万5千石の藩主として入国し、城敦の大改修を行います。

連立式の天守を持つ和歌山城は御三家の紀州徳川家にふさわしい居城となりました。

城跡全体は史跡に、岡口門は重要文化財に紅葉溪庭園は名勝に指定されています。

和歌山城周辺の環境

和歌山城には、様々な鳥がみられます。その中でも1年中見られる鳥は、スズメ・はじぼりがらす・トビ・キジバトであります。このように様々な鳥がみられる環境が良いです。

その他にも岡という環境が豊かで滑り台がとても急な公園もあります。

感想

和歌山城は今まで僕たちは何も知らずに行ってたけど和歌山城けっこうすごくて歴史もあって和歌山城はすごいなと思いました。今回の校外学習で今まで知らなかったこともたくさん知れたし、岡公園で滑り台を滑ったりして楽しかったし、班の絆が深まったと思うので今回の校外学習はいい校外学習だと思いました。これからも和歌山城に行き、和歌山城についてたくさん知りたいです。

